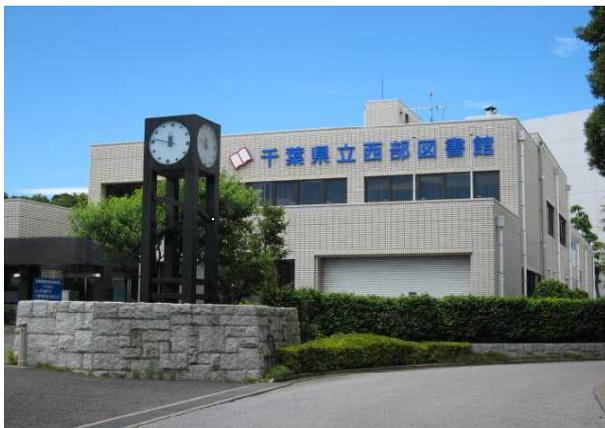


要 覧

平成24年度



中央図書館



西部図書館



東部図書館

千葉県立中央図書館
千葉県立西部図書館
千葉県立東部図書館

◇◇ 目 次 ◇◇

I 千葉県立図書館運営方針

基本方針	1
平成24年度事業計画	2

II 事業報告

平成23年度事業報告	11
------------------	----

III 資料編

1 沿革	19
2 組織・職員	25
3 施設の概要	26
[中央図書館 26 西部図書館 30 東部図書館 34]	
4 予算	38
5 平成23年度統計資料	39
6 図書館利用規則	51
7 県内公立図書館設置状況	53
8 県内公共図書館・図書館未設置市町村読書施設一覧	54
9 利用案内	57
10 交通案内	57

I 千葉県立図書館運営方針

県立図書館は、法令及び「千葉県立図書館の今後の在り方」等を踏まえ、県民の生涯にわたる多様な学習要求に応え、県民が等しく図書館サービスを楽しみ、県民文化の向上に寄与するよう、下記の基本方針に基づき、事業計画及び図書館サービス目標を定める。

【基本方針】

- 1 県立図書館は、中央、西部及び東部図書館の3館が一体となって県民の多様化した図書館サービスへの要求に応えるものとし、県内公共図書館、高等学校図書館及び大学図書館等との連携を図りながら、県内図書館サービス全体の向上を図るものとする。
- 2 県立図書館は、県内の中核的調査研究図書館としての機能を発揮するものとし、必要な資料収集及びレファレンス機能の向上に努めるとともに、本県関係資料の最終保存館としての機能の強化を図る。
- 3 県立図書館は、公共図書館ネットワークの中心館としての機能を発揮するものとし、市町村立図書館の求めに応じた援助や学校図書館との連携強化等を図る。
- 4 県立図書館は、図書館未設置市町村の読書施設に対し、補完サービスを行うとともに、当該市町村の求めに応じた必要な援助を行う。
- 5 県立図書館は、県内公共図書館職員の資質向上のための研修の充実に努める。
- 6 県立図書館は、「千葉県立図書館のサービス評価指標」の達成に努めるとともに、達成状況の自己点検及び第三者評価を行う。

【平成24年度県立図書館事業計画】

県立図書館は、県立図書館運営方針を踏まえ、中央図書館、西部図書館及び東部図書館の密接な連携を図りながら、図書館サービス指標の達成に努め、次の事業を推進する。

【重点項目】

○新図書館情報システムの整備

- ・利用者サービス、業務効率、セキュリティの向上を図る新たな図書館情報システム導入に向けた整備

○中央図書館の施設整備

- ・中央図書館の耐震改修工事を実施するに当たり、耐震補強方法の調査・検討、その他改善案の実現可能性に係る調査などを実施

○図書館海援隊関連事業

- ・くらしに役立つ法律・判例情報講座の実施【新規】 <中央図書館>
- ・県民対象の課題解決支援講座（就業支援・消費者問題）の実施 <西部図書館>
- ・シニア向け講座の実施【新規】 <東部図書館>

○レファレンスサービスの充実

- ・くらしに役立つレファレンスサービス事業の展開 <県立3館>

○学校教育支援の充実

- ・中央エリアの県立学校等への宅配便による資料貸出し <中央図書館>
- ・県立学校等への調べもの学習支援用資料の整備 <中央図書館>

○広報・研修の充実

- ・市町村立図書館等職員対象の課題解決支援サービス研修会の開催【新規】 <中央図書館・西部図書館>
- ・公民館図書室・高等学校図書館担当者への出前講座の実施 <東部図書館>
- ・東部エリアの市町村立図書館、公民館図書室、高等学校図書室と連携した巡回展示の実施 <東部図書館>

1 資料の収集・整理・保管

(1) 収集

「千葉県立図書館資料収集方針」等に基づき、県民の調査研究活動の支援及び県内市町村立図書館等への協力・援助に資する資料を収集するものとし、特に3館が一体となって県立図書館全体の蔵書構築ができるよう、以下の点に留意し収集に努める。

中央図書館では、千葉県関係資料の網羅的・系統的な収集に努めるほか、官公庁刊行物を始め、関係機関や県内の諸団体、個人の自費出版物等の収集・整備に努める。また、県内における児童サービスのセンター館として、児童資料及び児童書研究資料の充実を図るほか、学校支援用の図書を整備する。

西部図書館では、自然科学・技術分野の資料収集に努めるとともに、逐次刊行物の蓄積と整備の充実を図る。

東部図書館では、文学・歴史の分野に留意しながら収集に努める。

(2) 整理

資料の発注から廃棄までの整理業務を電算システムを活用して行うものとし、装備については、バーコードラベル、背ラベル、不正持出し防止用の磁気テープ、フィルムコーティング等を施し、資料の保全を図る。

(3) 資料整備計画

区 分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計
購入図書資料	6,300冊	3,300冊	7,050冊	16,650冊
寄贈図書資料	4,400冊	1,200冊	1,000冊	6,600冊
逐次刊行物(購入)	184タイトル	464タイトル	305タイトル	953タイトル

(4) 資料の保管

収集した資料を継続的・効率的に維持保存・利用するために、秋春2回(秋9日間・春8日間)の蔵書点検を行う。

(5) 市町村立図書館等除籍資料の保存

県内の最終的な保存図書館として、市町村立図書館等除籍資料を収集・寄贈受入れし、整理する。

2 奉仕業務

(1) 調査相談業務(レファレンスサービス)

ア 調査回答

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等の所蔵資料だけでなく外部データベース等を活用し、口頭や電話、メール、文書等による個人や県内図書館等からの調査相談に対し、的確に回答する。

イ レファレンス事例の公開

調査回答事例を国立国会図書館レファレンス協同データベースに提供し、県民がホームページで閲覧できるようにする。

ウ 千葉県関係データベースの作成

千葉県歴史関係雑誌記事索引(中央、東部)、千葉県関係新聞記事索引(西部)等のデータベースを作成し、レファレンスサービスの充実に努める。

エ 研修会の開催(中央)

市町村立図書館等職員のレファレンス能力の向上のためレファレンス研修会を開催する。

(2) 閲覧業務

ア 資料の館内利用・貸出し

図書及び新聞・雑誌、マイクロ等所蔵資料や、県内外の他の公共図書館及び国立国会図書館、大学図書館等からの相互貸借により、資料の提供や貸出し、複製サービスを行う。

イ 各種講座の開催

各種講座を実施し、県民の学習機会の拡充に努める。

ウ 資料の展示

所蔵資料の特長を活かしたテーマを設定し、定期的に資料の展示を行うとともに、県民に役立つ課題解決型の企画展示を関係機関の協力を得て年1回以上開催する。

エ 職場体験・インターンシップの受入

中学生・高校生の職場体験、インターンシップの高校生・大学生を積極的に受け入れ、社会教育活動に貢献する。

(3) 障害者サービス

障害のある人達が健常者と同じように資料の提供が受けられるように録音図書の貸出し・製作、対面朗読、図書の郵送貸出し等のサービスを行い、障害者用支援ソフトを組み込んだパソコンを対面朗読室内で提供する。

ア 録音図書の貸出し・製作

希望する録音図書を所蔵資料だけでなく、全国の点字図書館や公共図書館より借り受けて提供したり、所蔵していない場合は自館で製作し貸出しを行う。

イ 対面朗読

図書館音訳者が対面朗読室で、図書館の資料や、持ち込みの本などを朗読する。

ウ 録音図書のデジタル化

録音テープのデジタル化を推進し、「視覚障害者情報総合ネットワーク（サピエ）」への登録や製作した録音図書の配信等、利用者がインターネットで利用できる環境を整備する。

エ 図書館音訳者の養成

録音図書の製作や対面朗読を行う図書館音訳者を委嘱するとともに、図書館音訳者の技術向上に資するため図書館音訳者養成講座を開催する。

オ 研修会の開催（中央、西部）

県内公共図書館等職員を対象に、公共図書館における障害者サービスの向上を図るため、中央図書館では障害者サービス入門講座、西部図書館では障害者サービス研修会を開催する。

カ 障害者のための読書支援機器活用講座等の開催（中央、西部）

視覚障害者、盲ろう者、支援者、県内公共図書館職員等を対象に、活字を読み上げる機器やデジタル録音図書の再生機器、拡大読書器の活用方法を紹介する。

キ 障害者のための電子書籍活用講座

音声読み上げや拡大表示等、電子書籍の便利な利用方法を解説する。（中央）

ク 障害者のためのサピエ図書館活用講座

インターネットを活用して、録音図書・点字図書オンラインベースを体験する。（中央）

(4) 児童サービス（中央）

ア 来館者サービス

資料の貸出しのほか、定例おはなし会（毎週土曜日）や親子で楽しむえほんの会（5回）、冬のおはなし会（1回・12月）、アドベンチャーライブラリー（1回・8月）を開催する。

イ 市町村立図書館や学校図書館への援助

県内の児童サービスのセンター館として、図書館や学校等への資料の貸出しや調査相談、運営相談を行うとともに、県内の子どもの読書活動に関する調査研究を行う。

なお、学校図書館運営の充実や子どもの読書活動の推進については、生涯学習課、指導課及び特別支援教育課と連携して、その方策を検討していく。

ウ 研修会の開催

「児童サービス基礎研修会」を年4回（6、7、9、11月）開催し、県内公共図書館等児童サービス担当職員の養成に努める。

なお、研修内容については、質的充実を図るため、県内公共図書館や学校図書館のニーズ調査を踏まえ、検討を進める。

エ 読み聞かせボランティアの養成

「子どもの本の読み聞かせ講座」を県内2地域で開催するとともに（8月（千葉市）・1月（未定））、市町村が実施する子どもの本の読み聞かせボランティアを養成する講座に講師を派遣する。

オ 障害者用資料の製作

児童資料の録音図書や点訳絵本を製作する。

講座等実施事業一覧（研修事業は別掲）

事業名	中央	西部	東部
書庫見学会	第2金曜日/第4日曜日		図書館ナビ
図書館活用講座	毎週金曜日 (第3金曜日を除く)	ワンポイント図書館活用講座12月1日(消費者自立支援講座と同時開催)	毎月第2土曜日 第4日曜日 (10月:第3日曜日)
名作映画鑑賞会			毎月第3土曜日 (8月、2月を除く)
くらしに役立つ法律・判例情報講座	4月15日(日) 5月20日(日)		
サイエンスカフェ		7月1日(日)	
歴史講座			10月6日(土)
ライフプラン講座		10月13日(土)	
消費者自立支援講座		12月1日(土)	
健康医療講座		2月16日(土)	
図書館まなびトーク		未定	

事業名	中央	西部	東部
DAISY編集講座		5月30日(水) 6月6日(金) 6月20日(水)	
図書館音訳者養成講座	10月2日(火) 10月9日(火)	11月21日(水) 11月28日(水) 12月5日(水)	11月7日(水) 11月14日(水) 11月21日(水) 11月28日(水)
シニア向け講座			2月予定

事業名	中央	西部	東部
障害者のための読書支援機器活用講座	8月21日(火) 8月28日(火)	1月30日(水)	
障害者のためのサピエ図書館活用講座	11月20日(火)		
障害者のための電子書籍活用講座	12月4日(火)		

事業名	中央	西部	東部
定例おはなし会	毎週土曜日		
親子で楽しむえほんの会	5月5日(土) 7月31日(火) 9月25日(火) 11月27日(火) 1月29日(火)		
冬のおはなし会	12月9日(日)		
アドベンチャーライブラー	8月24日(金)		
子どもの本の読み聞かせ講座	8月8日(水) 1月		

3 協力・援助業務

(1) 図書館協力業務

ア 資料の図書館間貸出し及び複製

県内各市町村立図書館等の求めに応じて、資料の図書館間貸出しを行う。また、所蔵資料の複製も受け付ける。

イ 図書館連絡車・協力車巡回

業者委託により県立3館の間で連絡車を巡回させるとともに、県内の全ての市町村に対し、週1回定期的に協力車を巡回し、県立図書館及び市町村立図書館間等の相互貸借の資料を搬送する。

【連絡車・協力車巡回コース】

《県立間連絡車巡回コース》

曜日	図書館名
火・木曜日	県立中央 → 県立東部 → 県立西部 → 県立中央 → 県立東部

《中央図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	火曜日 金曜日
巡回施設	館山市図書館 南房総市図書館 鴨川市立図書館 勝浦市立図書館 御宿町公民館 いすみ市大原公民館 大多喜町立図書館天賞文庫 睦沢町中央公民館 一宮町まちの図書室	鋸南町立中央公民館 富津市移動図書館 君津市立中央図書館 木更津市立図書館 袖ヶ浦市立中央図書館 市原市立中央図書館 長柄町中央公民館 長南町中央公民館 長生村文化会館 白子町青少年センター 茂原市立図書館	ふれあいプラザさかえ 成田市立図書館 富里市立図書館 八街市立図書館 酒々井町立図書館 佐倉市立佐倉南図書館 四街道市立図書館 千葉県教育振興財団 八千代市立大和田図書館 習志野市立大久保図書館 千葉県立保健医療大学 千葉大学附属図書館本館 千葉大学附属図書館亥鼻分館	千葉市

《西部図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	金曜日	木曜日	金曜日
巡回施設	千葉大学附属図書館松戸分館 松戸市立図書館 千葉県立流山南高等学校 流山市立中央図書館 千葉県立流山おおたかの森高等学校 野田市立興風図書館 野田看護専門学校 さわやかちば県民プラザ 千葉県立東葛飾高等学校 柏市立図書館 我孫子市民図書館 千葉県立沼南高等学校 千葉県立沼南高柳高等学校 千葉県立松戸六実高等学校 千葉県立松戸国際高等学校	印西市立大森図書館 白井市立図書館 千葉県立白井高等学校 鎌ヶ谷市立図書館 千葉県立鎌ヶ谷高等学校 船橋市北図書館 市川市中央図書館 浦安市立中央図書館 千葉県立浦安南高等学校 千葉県立市川南高等学校	千葉県立松戸高等学校 千葉県立松戸馬橋高等学校 千葉県立小金高等学校 流通経済大学付属柏高等学校 柏市立柏高等学校 千葉県立柏高等学校 千葉県立柏中央高等学校 麗澤中学・高等学校 千葉県立柏南高等学校 芝浦工業大学柏高等学校 千葉県立船橋北高等学校 千葉県立船橋豊富高等学校 千葉県立船橋古和釜高等学校 千葉県立薬園台高等学校 船橋市立船橋高等学校 千葉県立船橋啓明高等学校 千葉県立船橋法典高等学校 千葉県立市川東高等学校	松戸市

			昭和学院高等学校 千葉県立市川工業高等学校 千葉県立国府台高等学校 千葉商科大学附属高等学校 千葉県立松戸向陽高等学校	
--	--	--	---	--

《東部図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	随時
巡回 施設	匝瑳市立八日市場図書館 千葉県立匝瑳高等学校 横芝光町立図書館 芝山町中央公民館 多古町コミュニティプラザ図書室 千葉県立多古高等学校 神崎ふれあいプラザ 千葉県立佐原白楊高等学校 香取市立佐原中央図書館 千葉県立佐原高等学校	銚子市立銚子高等学校 千葉県立銚子商業高等学校 千葉科学大学 銚子市公正図書館 東庄町図書館 千葉県立小見川高等学校 千葉県立東総工業高等学校 旭市図書館	九十九里町中央公民館 大網白里町図書室 千葉県立東金高等学校 東金市立東金図書館 城西国際大学 千葉県立成東高等学校 山武市成東図書館 千葉県立松尾高等学校	千葉県 立旭農 業高等 学校

ウ 協カレファレンス

市町村立図書館からの所蔵調査・資料調査・事項調査等の調査・相談等に対し、外部データベースや図書館資料を使って援助を行う。

エ 高等学校・大学・類縁機関等との連携

県内の類縁機関や大学、高等学校等と連携し、資料提供や協カレファレンス、研修等を行う。
資料搬送手段：協力車（西部・東部）、宅配便（中央）

オ 担当者会議の開催

市町村立図書館等の相互協カ担当職員を対象に、相互協カの円滑な推進を図るための会議を実施する。

(2) 研修事業

県内図書館等職員のスキルアップのため各種研修会を実施する。後掲「研修業務」参照。

(3) 図書館運営相談

図書館の管理・運営やサービスの内容に関する質問等を市町村立図書館等から受け付け、あるいは定期的に施設訪問し、図書館運営相談に応じる。また、状況に応じて調査を行う。

東部図書館で行っている運営相談巡回を活用し、東部地域の公民館図書室・高等学校図書館の職員を対象とした資料検索研修の出前講座を実施する。

(4) 図書館未設置市町村援助

図書館未設置の公民館図書室など読書施設に対し、資料の貸出しや協カレファレンス、運営相談等の援助を行う。

(5) その他

ア 行政支援

県民生活の維持向上等に係る施策を企画・立案している県庁各課等へ、業務で必要な資料の貸出しや調べものの支援として情報提供サービスを行う。

イ 新聞・雑誌総合目録の整備

県内公共図書館や文書館行政資料室、県立保健医療大学図書館、さわやかちば県民プラザで所蔵する新聞や雑誌の総合目録を毎年更新してホームページ上で公開する。

ウ 読書活動援助

県内の読書活動を推進するため、千葉県読書グループ連絡会と協カして、千葉県読書グルー

ブ研修会を開催する。また、読書会用テキストとして、同一タイトル10冊をセットにした十冊文庫の整備を進める。

エ 資料の巡回展示

東部地域の市町立図書館・公民館図書室等と連携し、東部図書館で実施した企画展の巡回展示を行う。

4 広報・啓発業務

県立図書館の機能・役割を県民に広く周知するために、「要覧」、「図書館報」「利用案内」、掲示等による広報、ホームページでの情報発信とともに、次のことを行う。

- ア 図書リスト、パスファインダーの作成・配布（県立3館）
- イ おはなし会の充実（中央）
- ウ 自然科学の読書啓発のための「サイエンスカフェ」（西部）
- エ 図書館まなびトーク（西部）
- オ その他

(1) 読書週間関連業務

- ア 図書リスト、パスファインダーの作成・配布（県立3館）
- イ 読書普及のための資料展示（県立3館）
- ウ その他

(2) こども読書週間関連業務

- ア こども読書の日記念展示会の開催（県立3館）
- イ 児童図書の充実（中央）
- ウ 児童資料室の展示の充実（中央）
- エ 親子で楽しむえほんの会（中央）
- オ その他

(3) その他

- ア 県立図書館ホームページの充実
- イ 企画展示の開催
県民のニーズを踏まえた課題解決型の企画展示の開催（中央）
- ウ その他

5 研修業務

市町村立図書館職員等の資質向上を図るため各種研修会を実施し、市町村立図書館等への援助機能の充実に努める。

【中央図書館】

*開催年月日等は予定です。

事業名	月 日	会 場	参加予定数	備考
公共図書館新任職員研修会	5月16日(水)	中央図書館講堂	70人	
公共図書館中堅職員研修会	10月12日(金)	〃	30人	
図書館長研究協議会	12月	〃	60人	
児童サービス基礎研修会 第1回	6月28日(木)	〃	40人	
第2回	7月5日(木)	〃	40人	
第3回	7月12日(木)	〃	40人	
第4回	10月11日(木)	〃	40人	
地域行政資料研修会	6月21日(木)	〃	40人	
レファレンス研修会 (レファレンスサービス基礎研修)	6月15日(金)	〃	40人	
レファレンス研修会 (レファレンスサービス専門研修)	1月	〃	40人	

事業名	月 日	会 場	参加予定数	備考
課題解決支援サービス研修会	9月26日(水)	〃	30人	
千葉県読書グループ研修会	6月6日(水)	〃	50人	協力
図書館音訳者養成講座	10月2日(火)	〃	30人	
	10月9日(火)			
障害者のための読書支援機器活用講座	8月21日(火)	〃	20人	
	8月28日(火)	〃		
障害者のためのサピエ図書館活用講座	11月20日(火)	〃	10人	
障害者のための電子書籍活用講座	12月4日(火)	〃	10人	

【西部図書館】

*開催年月日等は予定です。

事業名	月 日	会 場	参加予定数	備考
障害者サービス研修会	6月22日(金)	西部図書館研修室	30人	
課題解決支援サービス研修会	7月13日(金)	〃	30人	
	11月15日(木)	〃	30人	
図書館音訳者養成講座(中級)	11月21日(水)	〃	30人	
	11月28日(水)	〃		
	12月5日(水)	〃		

【東部図書館】

*開催年月日等は予定です。

事業名	月 日	会 場	参加予定数	備考
図書館運営研修会	6月27日(水)	東部図書館研修室	50人	
読書施設担当職員・学校図書館職員のための資料検索研修会	11月	〃	15人	
図書館音訳者養成講座	11月7日(水)	〃	30人	
	11月14日(水)	〃		
	11月21日(水)	〃		
	11月28日(水)	〃		

6 電算業務

(1) 業務系システム

県立図書館の電算システムは、昭和59年度から開発した独自システムを西部図書館開館時(昭和62年)に導入したのが最初である。平成8年度には同システムの改良版を中央図書館に、また、平成10年度に開館した東部図書館にも導入することにより、3館単独の電算システム運用体制が整備された。

その後、平成19年2月1日から、3館のシステムを統合した「千葉県立図書館統合電算システム」に移行し、中央図書館が管理・運用を行っている。

今年度は、11月運用開始の次期「千葉県立図書館情報システム」導入に向け準備を進める。

(2) インターネット系システム

「千葉県立図書館ホームページ」(<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>)については、中央図書館電算システムの更新に合わせて平成13年4月1日から公開した。同時に、県と市町村等

の図書館の蔵書が同時に検索できる「千葉県内図書館横断検索システム」を採用し、毎年度参加館を追加してきた（市町村の参加は平成24年3月末で33市4町1大学68館）。

なお、22年度の東庄町の参加により県内で蔵書公開をしている市町村立図書館がすべて網羅されることになり、さらに市町村立図書館以外の施設として初めて千葉大学附属図書館が横断検索システムに加わっている。

《横断検索参加自治体及び施設一覧》

参加年度	参 加 自 治 体 等
平成13年度	市川市、浦安市、香取市、佐倉市、千葉市、南房総市、四街道市
平成14年度	山武市、成田市、船橋市、八千代市、横芝光町
平成15年度	旭市、我孫子市、市原市、袖ヶ浦市、八街市
平成16年度	匝瑳市、富里市、松戸市
平成17年度	君津市、白井市、東金市
平成18年度	印西市、木更津市、銚子市
平成19年度	流山市、習志野市、野田市、茂原市
平成20年度	大網白里町、柏市、館山市
平成21年度	鎌ヶ谷市、鴨川市、酒々井町
平成22年度	東庄町、千葉大学附属図書館

平成24年3月現在

II 事業報告

平成23年度事業報告

概況

県立図書館は運営方針に基づき、3館の密接な連携により、県内公共図書館への援助、県内の中核的調査研究図書館としての情報・資料の提供、図書館未設置市町村の読書施設に対する資料援助や運営相談及び職員研修等の幅広い図書館活動を行った。中央図書館では関係機関の協力を得て企画展示「I LOVEちば、ALIVEちば ～再生する千葉の魅力～ がんばろう！千葉」を、西部図書館では図書館を利用して生涯学習を行っている方々の発表の場として「図書館まなびトーク」を開催した。東部図書館では、文学講座「房総の風景と詩と時代 斎藤信夫『里の秋』をめぐって」を開催した。

東日本大震災等による東京電力の節電に協力するため、平日午後7時までの開館時間を2時間短縮し、4月30日まで午後5時閉館として5月1日から通常の開館時間に戻した。

図書館事業概要

項目		館名	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合計
資料整備	資料総数	受入冊数	13,901 冊	4,818 冊	8,929 冊	27,648 冊
		(内購入冊数)	(9,215 冊)	(3,364 冊)	(8,111 冊)	(20,690 冊)
		購入費	39,865 千円	20,000 千円	31,000 千円	90,865 千円
	蔵書数(平成24年3月末現在)	848,709 冊	252,869 冊	246,048 冊	1,347,626 冊	
	新聞・雑誌・法規集	81紙・3,582誌・35種	88紙・614誌・9種	28紙・373誌・4種	197紙・4,569誌・48種	
サービス業務	利用状況	入館者数	93,038 人	210,992 人	177,752 人	481,782 人
		登録者数	15,015 人	18,600 人	10,870 人	44,485 人
		個人貸出	60,516 冊	64,014 冊	56,869 冊	181,399 冊
	資料複製サービス	135,127 枚	79,212 枚	11,683 枚	226,022 枚	
	参考調査 照会・質問	13,057 件	11,628 件	7,096 件	31,781 件	
協力業務	県立図書館蔵書貸出冊数	37,915 冊	18,424 冊	36,882 冊	93,221 冊	
	市町村立図書館等蔵書の相互貸借冊数	39,505 冊	32,915 冊	12,719 冊	85,139 冊	
管内人口(平成24年1月1日)			6,206,334 人			

備考 蔵書数にはマイクロ資料、視聴覚資料を含む。

中央の資料購入費・図書購入費には国の「住民生活に光をそそぐ交付金」(7,862千円)を含む。

1 資料の収集

(1) 県立全館の資料整備

県民の調査研究活動を支援するため、また、県内の市町村立図書館等への協力・援助を行うため、中央図書館・西部図書館・東部図書館が連携・分担して収集整備した。

なお、“住民生活に光をそそぐ交付金”を活用し、中央図書館(2,578冊)の資料整備を行ったほか、千葉県公立学校教職員互助会から中央図書館(607冊)及び西部図書館(録音図書92点)の寄贈を受けた。

資料整備実績

区分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合計
購入図書資料	9,215 冊	3,364 冊	8,111 冊	20,690 冊
寄贈図書資料	4,686 冊	1,454 冊	818 冊	6,958 冊
千葉県関係資料 (購入・寄贈の内数)	2,260 冊	584 冊	344 冊	3,188 冊
逐次刊行物(購入)	226タイトル	459 タイトル	307 タイトル	992 タイトル

(2) 市町村立図書館等除籍資料の保存

県内の最終的な保存図書館として、市町村立図書館除籍資料を収集した。

区 分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計
図 書	45 冊	0 冊	60 冊	105 冊
雑 誌	122 冊	363 冊	0 冊	485 冊

2 奉仕業務

(1) 調査相談業務

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等の所蔵資料だけでなく外部データベース等を活用し、口頭や電話、メール、文書等による個人や県内図書館等からの調査・相談に応じた。

また、国立国会図書館レファレンス協同データベースに調査回答事例の提供や、千葉県歴史関係雑誌記事索引等の千葉県関係データベースの作成並びにパスファインダーの作成により調査支援ツールの充実を図った。

中央図書館では、新たにレファレンスコーナーの一角に「くらしに役立つ法律・判例情報コーナー」を設置し、法律・判例関係の実用書を集めるなど、関連情報の提供に努めた。

(2) 閲覧業務

【中央図書館】

東日本大震災の影響で平成23年4月20日(水)まで臨時休館した。4月1日(金)から4月20日までは、千葉県文化会館ロビーに予約本の貸出コーナーを設置した。実施日数は12日間で利用者122人貸出冊数は268冊であった。

平成23年度の新規事業として、児童サービスでは、「ちいさいひとのおはなし会」を実施した。

また、絵本の読み聞かせ等の講師に職員を積極的に派遣した。

<平成23年度実施事業>

事 業 計 画	実 施 状 況
定例おはなし会 毎週土曜日 午後	全44回 語り手 当館児童資料室司書他 参加者延べ162人 平均3.7人/回
図書館活用ミニ講座 毎週金曜日	「県立図書館OPACの使い方」等全4回 講師 当館職員 参加者延べ12人 平均3人/回
書庫見学会 第2金曜日 第4日曜日他	全13回 参加者延べ54人 平均4.2人/回
データベース活用講座	10月8日(土) 参加者13人 講師 読売新聞社メディア戦略事業部 藤井敬久氏
ちいさいひとのおはなし会 (新規)	5月27日(金) 参加者27人 語り手 当館児童資料室司書他 2月24日(金) 参加者25人 語り手 当館児童資料室司書他
障害者サービス入門講座	7月12日(火) 参加者26人
子どもの本の読み聞かせ講座	旭会場 8月19日(金) 千葉県立東部図書館 講師 にんじん文庫 入交静氏 参加者37人 山武会場 2月2日(木)、3日(金) 成東市文化会館のぞくプラザ 講師 ゆか下文庫 小谷孝子氏 参加者延べ80人 平均59.5人/回
障害者のための読書支援機器活用講座	第1回 8月25日(木) 講師 ロービジョンケア 森田茂樹氏 参加者 6人 第2回 9月6日(火) 講師 (株)アメディア 宇都修一氏 参加者5人 参加者延べ11人 平均5.5人/回
アトバンチャライブラリー	8月26日(金) 参加者8人

事業計画	実施状況
文化発見フェスタ in ちば おはなし会(2回)、資料展示	11月6日(日) 語り手 当館児童資料室司書他 参加者60人 文化会館協賛事業
障害者のための点字ディスプレイ活用 講座	11月15日(火) 講師 KGS(株) 坂本 貢氏 参加者4人
障害者のためのサピエ図書館活用講座	11月22日(火) 講師 (株)ラビット 土屋勝義氏 参加者10人
障害者のための電子書籍活用講座	12月6日(火) 講師 バリアフリー資料リソースセンター 成松一郎氏 参加者18人
冬のおはなし会	12月3日(土) 語り手 当館児童資料室司書他 小さい人の会 25人 大きい人の会 22人 参加者延べ47人 平均23.5人/回
図書館音訳者養成講座	1月11日(水)、1月18日(水) 「図表・写真の処理」 講師 松本久美子氏 参加者延べ38人 平均19人/回

出版放送関係への資料提供

平成23年度：7件

資料名	出版物・番組名	出版・製作者名
地方資料小鑑	印西市歴史読本 近代・現代編	印西市教育委員会

【西部図書館】

県雇用労働課の協力による「中高年齢者再就職支援セミナー」、「ジョブカフェちば出張版」を開催するとともに、県民生活上の課題解決を支援するための講座として、「子どもと親のためのインターネット安全教室」、「消費者自立支援講座」を開催した。また、当館の特色（自然科学・工学）を生かした科学者とのコミュニケーションの場である「サイエンスカフェ」、生涯学習発表会「図書館まなびトーク」を開催した。

障害者サービスについては、「図書館音訳者養成講座(中級) 全3回」、「DAISY編集講座 全3回」、「障害者サービス研修会」及び「障害者用読書支援機器活用講座」など開催したほか、読書相談など幅広い情報提供に努めた。

<平成23年度実施事業>

事業計画	実施状況
図書館音訳者養成講座(中級) 3回	11月2日(水) 9日(水) 30日(水) 「音訳のための発声・読みについて」 講師 フリーアナウンサー 高山久美子氏 参加者延べ34人 平均11人/回
DAISY編集講座 全3回	5月25日(水) 6月10日(金) 29日(水) 「DAISY編集について(実践講座)」 講師 音訳者 大内素子、深井ちえ子、岡英子氏 参加者延べ18人 平均6人/回
障害者用読書支援機器活用講座	1月25日(水) 「視覚障害者情報ネットワーク「サピエ図書館」の体験」 講師 シナノケンシ株式会社 横井紗由里氏 利用者・音訳ボランティアとの懇談会 参加者19人

事業計画	実施状況
図書館まなびトーク 1回	11月5日(土) 発表「私の仏教独学」、発表「新しい観光の形。東葛でできる事。」 発表者 当館利用者2名 参加者20人
ワンポイント図書館活用講座 2回 (インターネット安全教室、消費者自立支援講座同時開催)	7月9日(土) 12月9日(金) 「インターネットトラブル、消費者問題についての調べ方」 発表者 当館職員 参加者延べ35人
ジョブカフェちば出張版	9月9日(金) ジョブカフェちばからの派遣者により、おおむね15歳から39歳までの就職活動を支援するセミナー 講師 ジョブカフェちば キャリアコンサルタント 谷口真紀氏 参加者9人
中高年齢者再雇用支援セミナー	10月14日(金) 「役立つ!中高年の再就職支援セミナー(講義)」 講師 県求職者総合支援センター 生活・就労アドバイザー 前田雅郎氏 参加者36人
子どもと親のためのインターネット安全教室	7月9日(土) 中高校生の携帯電話やインターネット利用上のトラブルや犯罪と対処方法について 講師 千葉県警察本部松戸東署 市田のぞみ氏 参加者19人
消費者自立支援講座	12月9日(金) 「高齢者を狙う悪質商法を学ぶ」 講師 千葉県消費者センター 松丸直子氏 参加者16人
サイエンス・カフェ	9月10日(土) 「私たちの暮らしを支えるロボットたち」 講師 岩崎 正彦氏(県立現代産業科学館) 参加者35人

【東部図書館】

障害者サービスについては、「図書館音訳者養成講座」を開催し、文字以外の視覚的情報を伝えるための録音図書製作技術の習得を目指した。また、「文学講座」や「名作映画鑑賞会」を開催するとともに、図書館利用の一層の拡充を図るため、図書館見学と検索研修を行う「図書館の達人(初級編、中級編)」を実施した。

<平成23年度実施事業>

事業計画	実施状況
図書館音訳者養成講座 全5回	11月1日(火)、8日(火)、15日(火)、22日(火)、29日(火) 講師 齊藤禮子氏 第1回「説明の基礎」 第2回「演習 表・グラフ等」 第3回「演習 写真」 第4回「演習 イラスト・漫画」 第5回「演習 地図」 参加者延べ45人 平均9人/回
文学講座 1回	11月12日(土)「房総の風景と詩と時代 斎藤信夫『里の秋』をめぐって」 講師 城西国際大学日本研究センター所長 三木紀人氏 参加者52人

事業計画	実施状況
名作映画鑑賞会 毎月第3土曜日 全11回	4月16日「折り梅」松井久子監督 2002年 5月21日「ロビンソン・クルーソー」 エドワード・サザーランド監督 1932年 6月18日「ミスティック・リバー」 クリント・イーストウッド監督 2003年 7月16日「マザー・テレサとその世界」 千葉茂樹監督 1979年 9月17日「めぐみー引き裂かれた家族の30年」 クリス・シュリダンほか監督 2006年 10月15日「恋多き女」 ジャン・ルノワール監督 1956年 11月19日「終着駅」 ビットリオ・デ・シーカ監督 1953年 12月17日「第九交響楽」 デトレフ・ジールク監督 1936年 1月21日「白銀は招くよ!」 ハンス・クヴェスト監督 1959年 2月18日「アパッチ砦」 ジョン・フォード監督 1948年 3月17日「ゆきゆきて、神軍」 原一男監督 1987年 参加者延べ236人 平均21人/回
資料展示 展示コーナー 4回	展示コーナー 4回実施 (4月～7月)『『文学散歩』－むかし話・民話の世界－』 (7月～10月)「千葉県ゆかりの文学」 (10月～12月)「童謡・唱歌への誘い」 (1月～4月)「直木賞・芥川賞の作品 Part 1 1935～1964」
資料紹介コーナー 11回	資料紹介コーナー 11回実施
図書館の達人(初級編) 第2日曜日 全6回	6月12日、7月10日、9月11日、10月9日、11月13日、 12月11日 参加者延べ11人 平均2人/回
図書館の達人(中級編) 第3日曜日 全1回	7月17日 参加者延べ1人 平均1人/回

3 協力・援助業務

市町村立図書館等の求めに応じて、資料の図書館間貸出しを行った。また、県立3図書館間、県立図書館及び市町村立図書館間に連絡車・協力車を定期的に巡回させ、相互貸借の資料を搬送した。さらに、市町村立図書館及び図書館未設置市町村公民館図書室等に対して、運営相談・協力レファレンス等を通じた援助を行うとともに、高校・大学及び類縁機関等との連携、読書活動の充実に努めた。23年9月より中央エリアの県立学校等へ宅配便を用いた搬送を開始した。さらに、12月から学習テーマごとに資料を整備し、「高等学校・特別支援学校用セット貸出し」を開始した。

【県立図書館3館】

- ア 市町村立図書館等相互協力担当者会議(5月12日(木))
41市町村 64人出席

【中央図書館】

- ア 行政支援
県民生活の維持向上などに係る施策を企画・立案している県庁各課へ、業務に必要な資料の貸出しや調べものの支援として情報提供サービスを行った。(貸出冊数 784冊)
- イ 運営相談
図書館及び高等学校等からの問い合わせに応じ、延べ65回の運営相談を実施した。
- ウ 県内の読書活動を推進するため、千葉県読書グループ連絡会に協力して、千葉県読書グループ研修会を開催した。また、読書会用のテキストとして十冊文庫を整備した。
- <十冊文庫> 整備数 18(総タイトル数 589)

【西部図書館】

ア 市立図書館相互協力担当者会議（11月17日（木））

11市 22人出席

イ 新聞雑誌総合目録データ

千葉県公共図書館協会加盟館及び千葉県文書館、千葉県立保健医療大学、さわやかちば県民プラザが所蔵する新聞・雑誌のデジタルデータを提出してもらい、県立図書館ホームページで公開した。

ウ 広報・支援活動

市立図書館への広報として3館での相互協力NEWS担当発行と共にエリア内へのメールマガジン“Ciao Ciao”6回発行。また図書館及び連携する高等学校に対する運営相談を実施した。（図書館66回、高等学校30回）さらに高等学校支援として各教科・総合的な学習の時間での活用事例集やワンポイントアドバイスの配布等を行なった。

【東部図書館】

ア 市町立図書館及び未設置町公民館図書室に対する運営相談

図書館及び公民館図書室等に対し延べ49回の運営相談を実施した。

イ 高等学校等支援

- ・東総地区高等学校図書委員連絡協議会と共催で総会及び研究会を開催。「子どもたちと一緒に絵本を楽しむ～読み聞かせに挑戦しよう!」と題して、100冊の絵本とともに、読み聞かせの意義や進め方について講演した。その後、生徒が読み聞かせに挑戦した。（13校、生徒28人、引率職員14人）

- ・運営相談の実施

東部図書館奉仕対象地域内の高校20校及び大学2校に対し、延べ55回の運営相談を実施した。

4 研修事業

市町村立図書館職員等の資質向上を図るため各種の研修会を実施し、市町村立図書館等への援助機能の充実に努めた。

【中央図書館】

事業計画	実施状況
公共図書館新任職員研修会 1回 参加予定数70人	5月18日(水) 「公共図書館の役割、利用サービス、レファレンスサービス及び相互協力業務等」 講師 当館司書 伊藤, 奈良, 赤沼, 中野 参加者 88人
公共図書館中堅職員研修会 1回 参加予定数30人	10月12日(水) 「図書館サービスと著作権」 講師 千葉大学附属図書館 森一郎氏 参加者 42人
児童サービス基礎研修会 全4回	第1回 6月2日(木) 「児童奉仕概論」 講師 袖ヶ浦市立中央図書館副 堀野仁美氏 参加者27人 第2回 7月7日(木) 「絵本・物語の選書について」 講師 成田市立図書館 久末みちえ氏 参加者26人 第3回 9月8日(木) 「ノンフィクションの選書について」 講師 市川市行徳図書館副主幹 白田千穂氏 「おはなし会の運営について」 講師 当館司書 平塚明子 参加者25人 第4回 11月18日(金)

事業計画	実施状況
	「実習 絵本の読み聞かせ」 講師 当館司書 平塚明子 「ティーンズの読書とヤングアダルトサービスの基本」 講師 横浜市都築図書館 吉田倫子氏 「レファレンスについて」 講師 当館司書 赤沼千里 参加者 86人
地域行政資料研修会 1回 参加予定数40人	7月13日(水) 「地域行政資料の探し方入門」 講師 当館主査 古谷由美子 当館司書 山田浩子 「千葉県立中央博物館の資料の収集と保存管理に関する研究」 講師 千葉県立中央博物館研究員 高橋覚氏 参加者 21人
レファレンス研修会 レファレンスサービス基礎研修 3回 参加予定数80人	6月1日(水) 「レファレンスサービス実践の基礎」 講師 当館司書 奈良伸一郎 「レファレンスインタビュー」 講師 当館司書 田中雅美 参加者 39人 6月23日(木)、24日(金) 「インターネットを活用した調べ方」 講師 当館司書 安宅仁志・高梨涼子 参加者 37人
レファレンス研修会 レファレンスサービス専門研修 1回 参加予定数40人	11月11日(金) 「レファレンス協同データベースでレファレンスをパワーアップ！」 講師 国立国会図書館関西館 牧野めぐみ氏 「白井市立図書館の事例登録の実際について」 講師 白井市立図書館 藤田美奈氏 「千葉県立中央図書館の事例登録の実際について」 講師 当館司書 田中雅美 参加者 21人

事業計画	実施状況
千葉県読書グループ研修会(協力) 1回 参加予定数50人	6月8日(水) 「民話そぞろ歩き」 講師 酒井登志生氏 参加者 40人
図書館音訳者養成講座 全2回 参加予定数45人	前掲(P13)
障害者のための読書支援機器活用講座	前掲(P12)
障害者のための点字ディスプレイ活用講座	前掲(P13)
障害者サービス入門講座	前掲(P12)

【西部図書館】

事業計画	実施状況
図書館ネットワーク研修会 1回 参加予定数30人	11月17日(木) 「災害時の図書館ネットワーク」 講師 日本図書館協会常務理事 西野一夫氏 「被災地図書館支援ボランティア活動参加報告」 発表者 千葉県立中央図書館司書 若本 朋子氏 参加者 28人
資料補修研修会 1回 参加予定数30人	12月8日(木)「図書館資料の補修方法について」 講師 キハラ(株)高尾齋氏 参加者 24人
障害者サービス研修会 1回 参加予定数30人	6月15日(水) 「改正著作権法と図書館の障害者サービス」 講師 埼玉県立久喜図書館 佐藤聖一氏 「サピエを活用して、読むことに困難を抱える市民への情報サービスを広げよう」 講師 日本点字図書館 梅田ひろみ氏 参加者 26人
図書館音訳者養成講座(中級) 全3回 参加予定数 各回40人	前掲(P13)
図書館ボランティア研修会 1回 参加予定数35人	7月6日(水) 「ボランティア活動で図書館を元気にする」 講師 ボランティアコーディネーター 大久保邦子氏 実践報告1「市立図書館でのボランティア活動」 講師 市川市中央図書館 石井嘉奈子氏 実践報告2「西部図書館での図書館ボランティア活動」 参加者 21人

【東部図書館】

事業計画	実施状況
図書館運営研修会 1回 参加予定数50人	6月17日(金) 「公共図書館でできる医療情報提供サービス～闘病記文庫を中心として～」 講師 健康情報棚プロジェクト代表 石井 保志氏 参加者 40人
読書施設担当職員・学校図書館職員のための資料検索研修会 1回 参加予定数15人	7月22日(金) 県立図書館ホームページの検索等を体験することにより、利用者の求めに的確に応え、相互協力の一層の活用を促すための講義及び実習 講師 当館主査 澤田弘子、深田あけみ 参加者 2人
図書館音訳者養成講座 全5回 参加予定数30人	前掲(P14)

5 電算業務

平成24年11月からの運用を予定している千葉県立図書館情報システム開発運用及び機器賃貸借について、総合評価落札方式による一般競争入札を行った結果、日本電気株式会社に決定し、今年度から開発を開始した。

なお、次期システムの導入が見込まれていたため、横断検索参加館の新規追加はなかった。
ホームページへのアクセス件数 534,602件

Ⅲ 資料編

1 沿革

年 月	中 央 図 書 館
明治25. 5	本県初の図書館千葉県教育会附属書籍館 <small>（県立図書館の前身）</small> が千葉市本町立真社楼 上に開館
29. 9	千葉県教育会附属図書館猪鼻台に建設
32. 11	図書館令公布
40. 6	千葉県通俗巡回文庫開始
42. 3	千葉県通俗巡回文庫の運営を千葉県教育会附属図書館に委託
大正13. 3	「御成婚記念千葉県図書館」の設置を文部大臣認可 県教育会附属図書館を県に移管し、物産陳列館を仮館舎として開館
15. 11	千葉県図書館協会発足
昭和 5. 3	館報「千葉県図書館報」創刊（のちの「千葉文化」）
6. 7～8	最初の臨海図書館を千葉市出津海岸に開く
8. 7	図書館令施行規則公布
10	図書館令等の改正に伴い、知事から県中央図書館の指定
9. 7	県立図書館新館舎落成 11月10日開館
10. 8	県立図書館初代専任館長任命
23. 4～7	5分館（香取、山武、君津、海匝、安房）設置
24. 8	全国初の移動図書館誕生 名称「訪問図書館ひかり号」 9月14日から、市原、長生、夷隅地区巡回開始
25. 4	図書館法公布
26. 1	図書館法制定に伴う千葉県図書館設置条例の公布・施行により名称が「千葉県立中央図 書館」となる
2	千葉県立中央図書館協議会設置
27. 4	移動図書館の全県巡回開始
29. 1	3分館（長生、安房館山、夷隅）設置
32. 4	教育機関設置条例公布・施行
7	千葉県公共図書館協会発足
39. 1	県警察本部庁舎新築のため書庫の大部分を取り壊し、図書を閲覧室に移動 閲覧室を 仮設
43. 6	県立中央図書館新館舎落成（現館舎） 9月開館
49. 4	教育機関組織規則の改正により調査課設置

年 月	共通・中央図書館	西部図書館
昭和51. 9		「千葉県新総合5か年計画」で東葛飾ブックセンターの設置計画を策定
52. 6	図書館協議会答申「県立中央図書館運営の基本方針について」において、県内4地域にブックセンター設置構想を提示	
10	「図書館協力車」、東葛飾地域等の市立図書館8館を対象に巡回開始	
53. 5	書庫増築工事（第1次）完成	
54. 7		図書館計画施設研究所に「仮称千葉県立北部図書館建設計画」基本調査を委託
54. 11		上記計画を策定
56. 4	「千葉県第2次新総合5か年計画」で東葛飾ブックセンターの松戸市への設置計画を策定	（仮称）東葛ブックセンター
57. 3	対面朗読室（2室）設置	
59. 3	書庫増築工事（第2次）完成	
59. 4	図書館協力車の図書館設置市町への全県巡回を実施	
59. 6		基本設計・実施設計を委託
60. 4		県教育庁社会教育課内に「西部図書館（仮称）準備班」を置き、業務を開始
60. 6		建設工事着工
62. 3	県立図書館の8分館を廃止	建設工事竣工
62. 4	移動図書館の貸出しを未設置市町村の読書施設への一括貸出方式に変更	「教育機関設置条例の一部を改正する条例」が議決され、県立西部図書館として機関設置（4月1日）
7		開館 電算機導入
平成 2. 7		書庫棟増築の基本設計を委託
9	千葉県社会教育委員会議から「生涯学習社会における県立図書館の整備について」の答申が出され、新県立中央図書館（仮称）及び県立地域図書館の整備等を県教育委員会に提言	
3. 5		書庫棟増築の実実施設計を委託
6		増築関連工事を実施
10	「千葉県立図書館基本構想検討委員会」設置（県教育委員会）	本体建築工事着工
4. 3		「West Library」第1号刊行

年 月	共 通	中央図書館
平成 4. 4 8 9 10 5. 3		
5. 4 7	県立図書館の日曜全日開館開始	
6. 3	「千葉県立図書館基本構想」を策定（県教育委員会）	
6. 4 10		
8. 2		
8. 4 10		図書館業務に電算機導入
9. 4 10. 3		図書館未設置市町村に対するサービスを来館方式とし、移動図書館車の巡回を廃止
10. 4 7 11	個人貸出冊数を2冊から5冊（中央図書館は3冊）に変更	平成10年度文部省委嘱事業「子どもの心を育てる図書館活動推進事業」実施（～11.3）
11. 4 12 12. 3		国の緊急地域雇用対策特別基金事業に基づくデータ遡及入力（～13年度）
13. 3		一般閲覧室及びレファレンスルームのリニューアル実施
13. 4 7 14. 3	千葉県立図書館ホームページ公開 横断検索システム開始 協力車を全市町村へ巡回（業者委託） 「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が図書館法第18条の規定に基づき制定	電算機更新 新聞雑誌室、郷土資料室及び児童資料室のリニューアル実施

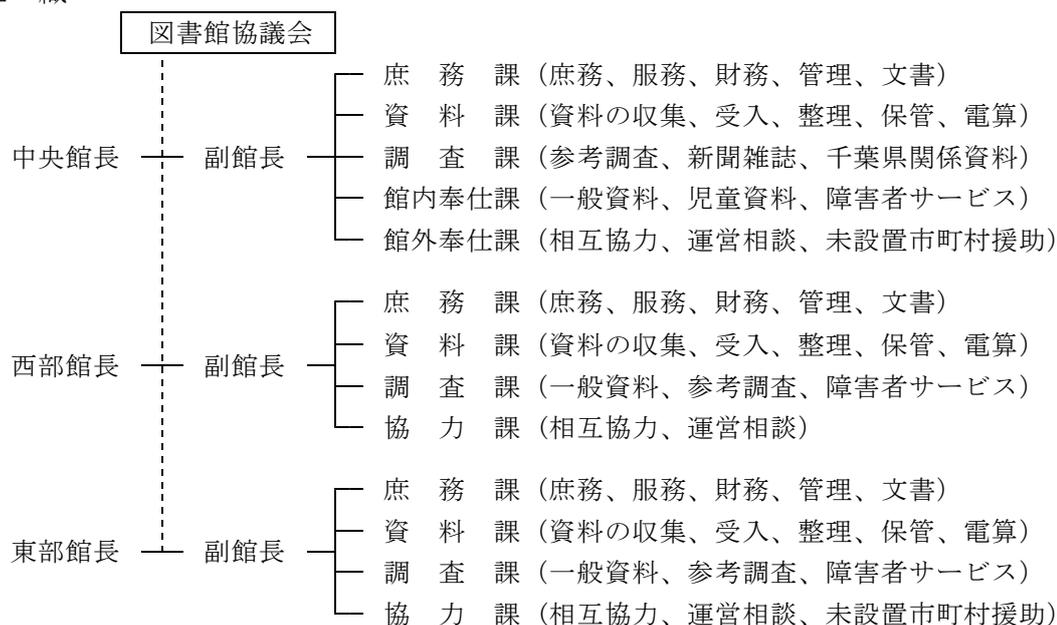
年 月	西部図書館	東部図書館
平成 4. 4	電算更新	県教育委員会が東部地域図書館の整備を決定
8	書庫棟増築部分の閲覧席使用開始	
9	書庫棟関連工事完了	
10	利用者用電算端末機設置	
5. 3	「千葉県立西部図書館書誌情報データベースCD-ROM版」(名称: Welcome) 発行	
5. 4		「千葉県立東部地域図書館(仮称)設置準備委員会」設置
7		
6. 3		「千葉県立東部地域図書館(仮称)基本計画」策定
6. 4		県生涯学習部社会教育課内に「県立図書館準備班」設置
10		「千葉県立東部地域図書館(仮称)基本設計」完了
8. 2		「千葉県立東部地域図書館(仮称)実施設計」完了
8. 4		建設工事着工
10		
9. 4	電算機更新	「県立図書館準備班」の名称が「東部図書館準備班」に改称
10. 3		建設工事完了
10. 4		「東部図書館準備班」旭市で開館準備業務開始
7		
11		
11. 4		「千葉県立東部図書館」として機関設置(11月1日)開館
12		奉仕対象地域内高等学校図書館への資料貸出等を開始
12. 3		中国語図書所蔵目録刊行開始
12. 3		韓国・朝鮮語図書所蔵目録刊行開始
13. 3		
13. 4		
7	入館者数300万人突破	
14. 3		「知識は旅をする」第1号刊行

年 月	共 通	中央図書館
平成14. 4	県立図書館の祝日開館開始	国の緊急地域雇用対策特別基金事業に基づくデータ遡及入力（～16年度） 郷土資料室を千葉県資料室に名称変更 カラーコピーサービス開始 個人貸出冊数を3冊から5冊に変更
5		
8		
12		
15. 3	「千葉県子どもの読書推進計画」策定	
15. 4		
6		
8		
16. 8		
10		
17. 3		
17. 4		県立中央図書館の一括貸出を廃止し、図書館間貸出しに一本化
10	「文字・活字文化振興法」が成立	
18. 4		アスベスト除去工事完了
7		ないーぶネットの導入
10		
19. 1	千葉県立図書館協議会から「これからの時代に求められる千葉県立図書館の在り方について」答申	
2	電算システムの更新 千葉県立図書館統合電算システム稼働 インターネット図書予約システム、メールレファレンス、所蔵貴重書画像の公開の開始	インターネット情報検索用パソコン等による情報検索環境を整備
19. 4		教育庁への情報提供サービスを開始（試行）
7		
20. 2		情報提供サービスの対象を全庁へ拡充
3	相互協力支援システムを試行で導入	
20. 4	相互協力支援システムを本格実施	びぶりおネットの導入
11		
12	千葉県立図書館サービス評価指標（平成20年度～平成22年度）設定、第三者評価導入	
21. 4		
6		
22. 3		電動書庫改修工事完了
22. 7	千葉大学附属図書館との相互協力協定締結	
23. 3	東日本大震災で臨時休館、開館時間短縮	
23. 9		県立学校等への宅配便による資料搬送開始
23. 12	「千葉県立図書館の今後の在り方」策定	「高等学校・特別支援学校用セット貸出し」開始

年 月	西部図書館	東部図書館
平成14. 4	電算機更新、インターネットによる検索環境を整備（利用者用13台、持込用席4席）	
5	奉仕対象地域内高等学校図書館との相互協力業務開始	
8	カラーコピーサービス開始	
12	奉仕対象地域内高等学校図書館に対する協力車巡回サービス開始	
15. 3		
15. 4		電算機更新、インターネット情報検索用パソコン等による情報検索機能を整備
6	メールレファレンス（試行）の受付開始	
8		入館者数100万人突破
16. 8		「中国語図書目録」「韓国・朝鮮語図書目録」をホームページ公開
10	インターネットによる検索環境の見直し(利用者用16台・持込用席7席)	
17. 3	入館者数400万人突破	
17. 4		カラーコピーサービス開始
10		
18. 4	ないーぶネットの導入	
7		
10		
19. 1		
2	インターネットによる検索環境の見直し(利用者用24台)	
19. 4		ないーぶネットの導入
7	開館20周年記念事業開催	
20. 2		
3		
20. 4		入館者数200万人突破
11		開館10周年記念事業開催
12		
21. 4		駐車場増設（92台）
21. 6	入館者数500万人突破	
22. 3		
22. 7		
23. 3		
23. 9		
23. 12		

2 組織・職員

(1) 組織



(2) 職員

(平成24年4月1日現在)

館名	職名		館長	副館長	課長	上席司書	主査	司書	副主査	主任主事	主事	主任事務員	主任用務員	小計	嘱託	合計
	課名等	男女														
中央図書館	館長	男	1	1 (1)										2 (1)		2 (1)
	副館長	女														
	庶務	男					1							1		1
		女			1 (1)		1		1				1	4		4
	資料	男			1 (1)	1 (1)	3	2 (2)						1 (1)		1 (1)
		女												6 (3)	1 (1)	7 (4)
	調査	男			1 (1)			1 (1)						1 (1)		1 (1)
		女				2 (2)	3 (1)	1 (1)						6 (4)		6 (4)
館内奉仕	男			1 (1)							1		2 (1)		2 (1)	
	女				2 (2)	1	1 (1)	1 (1)					5 (4)	4 (4)	9 (8)	
館外奉仕	男			1		1 (1)	1 (1)						1	1	2	
	女				1 (1)	1	1 (1)					1	4 (2)	2 (2)	6 (4)	
小計	男	1	1 (1)	4 (3)		1	5 (5)	2 (1)			1		1	8 (4)	1	9 (4)
	女			1	6 (6)	9 (1)	5 (5)	2 (1)				1	1	25 (13)	7 (7)	32 (20)
西部図書館	館長	男	1	1 (1)										2 (1)		2 (1)
	副館長	女												0		0
	庶務	男			1				2					0	1	1
		女												3		3
	資料	男					1 (1)							1 (1)		1 (1)
		女			1 (1)		1	1 (1)		1 (1)				4 (3)	1 (1)	5 (4)
	調査	男			1 (1)	1 (1)			1					3 (2)		3 (2)
		女					2	2 (2)						4 (2)	5 (5)	9 (7)
協力	男			1			1 (1)						1		1	
	女					1	1 (1)						2 (1)	2 (2)	4 (3)	
小計	男	1	1 (1)	2 (1)	1 (1)		1 (1)	1					7 (4)	1	8 (4)	
	女			2 (1)		4	4 (4)	2	1 (1)				13 (6)	8 (8)	21 (14)	
東部図書館	館長	男		1 (1)										1 (1)		1 (1)
	副館長	女	1 (1)											1 (1)		1 (1)
	庶務	男			1				1		1			2		2
		女							1					2		2
	資料	男					1	1 (1)						0		0
		女			1 (1)		1	1 (1)						3 (2)	1 (1)	4 (3)
	調査	男			1 (1)				1					1 (1)		1
		女					2	1 (1)	1					4 (1)	8 (7)	12 (8)
協力	男			1			1 (1)						2 (1)		2 (1)	
	女					1							1	1 (1)	2 (1)	
小計	男		1 (1)	2 (1)		4	1 (1)	1			1		6 (3)	0	6 (3)	
	女	1 (1)		2 (1)			2 (2)	2					11 (4)	10 (9)	21 (13)	
合計	男	2	3 (3)	8 (5)	1 (1)	1	2 (2)	2			2		21 (11)	2	23 (11)	
	女	1 (1)	0	5 (2)	6 (6)	17 (1)	11 (11)	6 (1)	1 (1)			1	1	49 (23)	25 (24)	74 (47)

() 内は司書有資格者数で内数